

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

行事開催事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活を送れるまち

地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 自治会等

意図 各自治会、企業に対して消防の装備及び災害防ぎょ訓練等を展示し、広く防災意識の高揚を図るとともに、消防への理解と信頼を深めるため。

効果 各自治会、企業等、地域ぐるみの防火防災意識を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 行事開催事業

・ 市内各自治会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めさせた。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
178	178	175		3

主な支出内訳

・ 行事開催事業

消防出初式参加団体報償金

130

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 消防-02 行事開催事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	219 行事開催事業					
主管課	消防総務課	関連課					
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	開かれた消防を目指します。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	175千円	165千円	20千円			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	175千円	165千円	20千円			
	人員配置数	0.3人	0.3人	0.3人			
	人 件 費	2,817千円	2,904千円	1,933千円			
事務事業 運営経費	総事業費	2,992千円	3,069千円	1,953千円			
	市民1人当 りの経費	17円	17円	11円			
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
					※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)		
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
来訪人員(消防出初式)	○	目標値	850	850			
		実績値	1000	1000			
	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・仮設の訓練塔を設置することができなかった。 ・市民が消防出初式に求めているものは何か、要望などを聞き、把握する必要がある。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・仮設の訓練塔を設置せずに既存の施設を利用し、市民が消防の仕事を理解できるように、演技内容を検討し、工夫した。 ・車両の展示などを工夫し、より見やすい配置にした。 ・開催日を日曜日にしたことにより、多数の来訪者に来て頂いた。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・行事開催の支援にあたる職員を増員したいが、時間外勤務手当が膨らんでしまう。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・展示コーナーを工夫するなどして、来訪者の流れをスムーズにする。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	恒例化した出初式の内容を再検討する。				
担当課長氏名:		堀 英彦			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	市民に消防の仕事を理解してもらう良い機会なので、最大限工夫し活用していく。				
担当部名	消防本部	部長名	畑 光則		